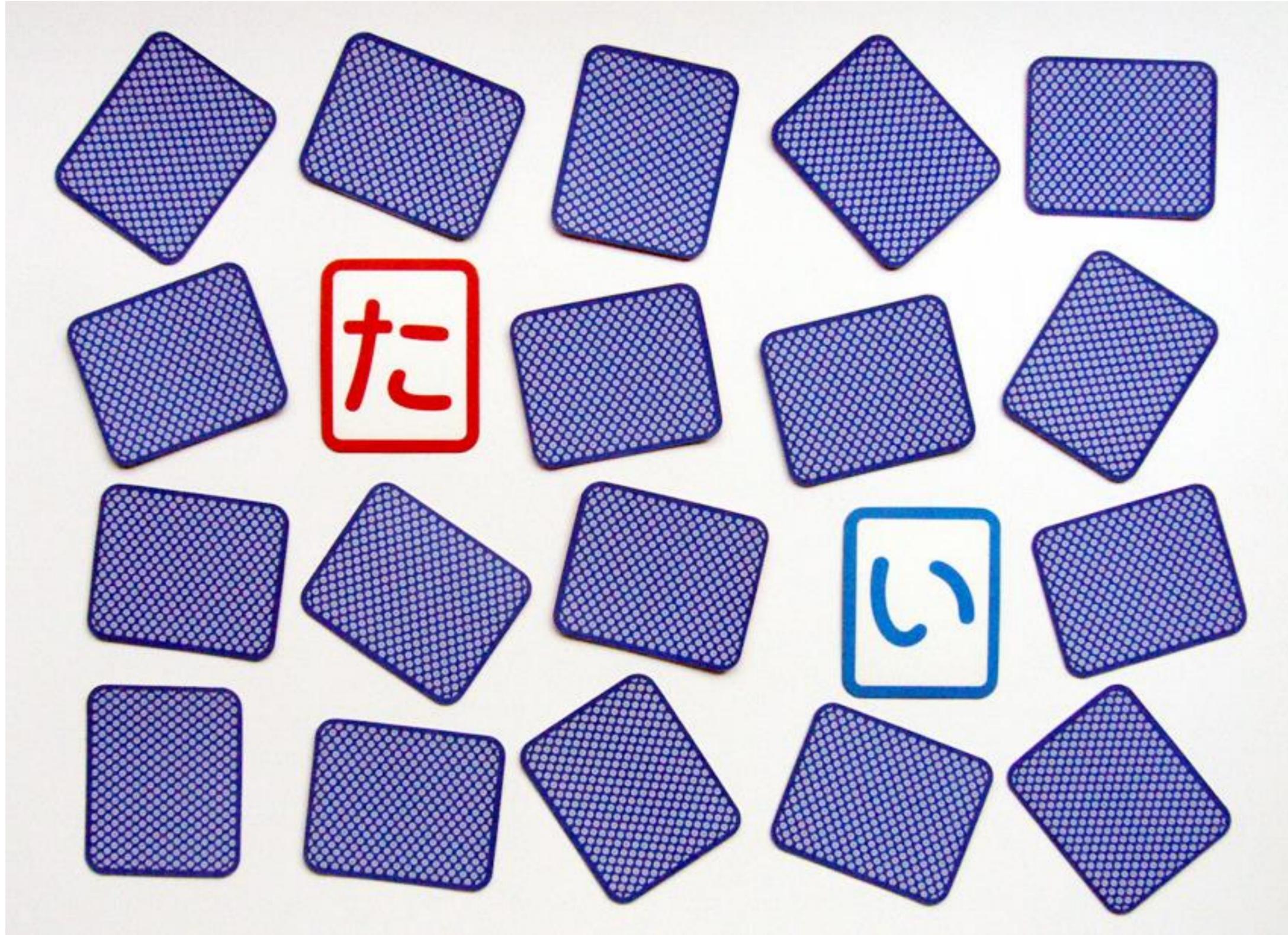


言葉神経衰弱の遊び方

- ① カードを裏向きにしてバラバラに並べる。
- ② 1番の人から時計回りでカードを2枚表返す。
 - 置かれている場で開く。手元に持ってこない
 - 言葉になっていればそのカードを手元に。
 - 言葉になっていれば続けて何回でも出来る。
 - 言葉にならなければ、その位置で裏返えす。
- ③ 言葉になっているか否かは、開いた人が判断し、他の人は教えない。ゆっくりしたペースで進める。
- ④ 開かれたカードの記憶は困難、開いた2枚が言葉になっているか否かに神経集中して見抜く。

- カードを2枚 置かれている場で開く



- 言葉になっていればカードが取れる